

# 甲府市P連だより

甲府市小中学校PTA連合会情報活動部  
 市P連事務局長  
 〒400-0043 国母4丁目15-19  
 TEL 222-3866  
 FAX 222-3889  
 http://www.ptakofu.org  
 Eメール info@ptakofu.org  
 印刷 総合印刷 王文社

## 一年間の活動を振り返って



甲府市小中学校PTA連合会  
 会長 植村 武彦  
 (東中)

平成二十六年度の市P連活動を振り返り、やはり最も印象に残っているのは、十二月に開催して大盛況であった全体研修会です。

本年度の全体研修会は、数百人が一堂に会して一つの講演を聴く昨年度までの全体会形式から、四つの講演会に子どもと一緒に楽しめるお化け屋敷・料理教室・絵本読み聞かせ・リサイクル工作を組み合わせた分科会形式として大きく衣替えをしました。

お手本のない初めての企画でしたが、市P連役員はもちろん、各学校から理事や委員会・専門部員として出向していただいている皆様と一緒に新しいものを作り上げた経験は、今後の連携にプラスになると思います。他にも甲府市いじめ防

### 企画調査委員会

委員長 志村 豪紀  
 (伊勢小)

今年度前半は独自アンケートとして、各校の校長先生とPTA会長に「小中学校の連携」について情報提供をしていただいで、全体会にて展示発表しました。

また、昨年の大雪対応についても全体で意見交換をしました。今後に生かせる有意義な委員会になったと思います。

### 教育研修部

部長 依田 千春  
 (南中)

そして後半は全体会でお化け屋敷をどう作って行くかに力を注ぎました。毎年夏に実施している市内の二校の成功例を皆さんにお知らせしたり、体験していただくことでPTA活動の楽しさを共有したいと考えました。

アンケートの内容やお化け屋敷の運営を通して今後の魅力あるPTA活動の一助としていただければ幸いです。一年間ご協力ありがとうございました。

### 母親委員会

委員長 照井 千枝子  
 (東中)

本年度は、例年と異なる活動でした。

全体研修会の分科会、午後は引き続き講師の先生より「簡単レシピ 豆腐とイチゴのムース」の作り方をお料理教室形式で教わりました。例年と異なるスケジュールで戸惑う事も多々ありましたが、参加して頂いた皆様には、心に残った行事となった事と思います。最後に一年間運営に携わって頂いた皆様、何事も快くご協力して頂きまして心より感謝しております。有り難うございました。

### 情報活動部

部長 保坂 こず恵  
 (大國小)

逢いの際を頂けたことを嬉しく思います。公私共にお忙しい中、参加・協力頂きました部員の皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。

情報活動部では年二回の市P連だよりの発行と三回の部会を行いました。第一回部会では通信業者の方を招き携帯電話の利用に関する研修会を行いました。第二回部会ではエッセイストの切刀すみ子さんを講師に迎え、新聞づくりのノウハウをお話し頂きました。第三回部会

では各学校の新聞づくりをする上での工夫や苦労した点などを話し合う、情報交換会を行いました。このように新聞発行を行うだけでなく、各部会で様々な学びを得ることができ良かったと思っております。これらの活動を通して、他校の様子や交流を深める良いきっかけとなりました。また何よりも私自身がPTA活動を知り、きっかけとなり、大変勉強になりました。何とか一年間の活動を終了することができたとに感謝いたします。ご協力いただいた多くの皆様、本当にありがとうございました。

### 平成27年度の当番校・運営委員校

#### 市P連副会長 当番校

- ・東ブロック … 里垣小
- ・西ブロック … 舞鶴小
- ・南ブロック … 国母小・南中
- ・北ブロック … 千塚小

#### 教育研修部 運営委員校

- ・東ブロック … 善誘館小・玉諸小
- ・西ブロック … 貢川小・西中・富竹中
- ・南ブロック … 山城小・大里小・東小
- ・北ブロック … 中道北小・上条中

#### 情報活動部 運営委員校

- ・東ブロック … 里垣小・東中
- ・西ブロック … 舞鶴小・新田小・南西中
- ・南ブロック … 国母小・南中・湯田小
- ・北ブロック … 笛南中
- ・北ブロック … 千塚小・北新小・北西中(千代田小)

# すべては子ども笑顔のために

## 市P連全体研修会を開催

平成二十六年十二月六日(土)  
山梨県男女共同参画推進センター  
(びゅあ総合)

今年初の試みで、全委員会・専門部の同一会場、同日開催で全体研修会(びゅあ総合と共催)を行いました。

午前の長谷川先生、外岡先生の講演は分かりやすい例えで皆が引き込まれていきました。お笑いコンビのような掛け合い。時に熱く涙ぐんでしまいました。

それぞれの特色を出した午後の催し。「おやつ作り」「読み聞かせ」「ごみへらし隊の工作」、特に「お化け屋敷」には人の力に感動さえ覚えました。何もない14m×15m四方の部屋をブルーシートで敷きつめ、パーティーションで仕切り、窓の光がもれないようにしてセッティング。作業は時間との勝負でしたが、どんな本格的になり、本番では悲鳴が聞こえるほどの「お化け屋敷」ができました。

全ての分科会がPTAの集結のたまものだと思います。大切な時間を惜しまず費やして下さいました。全ての方々に感謝申し上げます。



午前の部  
第一分科会  
「子どもの力とPTAの役割について」  
講師：長谷川幸介先生(茨城大学社会連携センター准教授)  
外岡仁先生(元茨城大学講師「江戸しぐさ」江戸文化研究会主宰)

教育研修部では第一分科会を担当し、講師に茨城大学社会連携センター准教授の長谷川幸介先生とゲストスピーカーに元茨城大学講師の外岡仁先生をお招きして『子どもの力とPTAの役割について』と題し、子どもを支える三つの力とは？、子どもを良き社会人にするための学校(教師)と家庭(保護者)の役割とは？、PTAのあり方等のお話をうかがいました。

役割のお話等をうかがい、家庭での役割を再認識させられました。参加者からは、子育ては大変だと思っていたが、楽しみながら親子共に成長していったら良いなと思いましたが、等の感想が寄せられました。二人の先生の巧妙な掛け合いで、笑いと時には目頭が熱くなりました。とても心に残る講演内容でした。

教育研修部  
部長 依田 千春  
(南中)



午前の部  
第二分科会  
子どもたちに伝えたい  
「いただきますにこめられた想い」  
講師：大久保掬恵先生(料理研究家)

母親委員会は料理研究家・大久保掬恵先生より『子どもに伝えたい「いただきます」にこめられた想い』という演題の講演会を開催しました。

「食育」の三つの柱——  
一つ目は自分や家族を健康にしてくれる食べ物を選ぶ力「選食力」を養う。  
二つ目は家族を取り巻く環境は変わっても子どもは食事を通して学び、人格を形成し社会のルールを学ぶ「共食力」。  
三つ目は現在社会に増える六つの「こしよく」  
(一)一人で食べる「孤食」、(二)好きな物を食べる「個食」、(三)粉製品が主食の「粉食」、(四)同じ物しか食べない「固食」、(五)いつも食欲がなく、食べる量の少ない「小食」、(六)味の濃い物を好む「濃食」、現代の家庭は少なくとも一つは該当するのでは？とも考えさせられる内容でした。

講演の終わりでは、紙芝居を使って「いただきます」にこめられた想いを学習しました。とても心に響いた内容の濃い講演会でした。

母親委員会  
委員長 照井千枝子  
(東中)



午前の部

第三分科会  
エッセイスト こだわりの話  
「気づきのコツ」

講師：功刀すみ子先生 (エッセイスト)

常の切り取り方

タウン紙『かわせみ』より  
シュフがゆく”における日常

《2014年 月別タイトル》

1月	ちやほや	7月	チョコ出しとい
2月	セクシーに	8月	ヤモリさん
3月	またおいで	9月	指輪紛失
4月	母が聞く	10月	出雲大社
5月	遺伝かな	11月	ノーベル物理学賞
6月	しんがかな	12月	心のチカラコブ

\*甲府市のHPより、市民レポーターとして功刀すみ子さんの『育母百科 ‘アフリカゾウのさかさまつげ’』が連載されています。ぜひご覧ください。



功刀さんは三人の息子さんをお持ちでありながらエッセイストとしても活躍中で様々な賞を受賞されています。

そんな功刀さんは、日常起きてから寝るまでのちょっとした気づきを書き留めることをされています。「楽しい日常の切り取りかた」として、日常の見方(レンズ)を少し切りかえることで面白い一面が見えてきたりするとおっしゃっています。

また、感動した『心』は留めておけません、文章は留まり続けます。感動するために普段から何かに『気づく』という『心のストレッチ』が大切だともおっしゃっていました。その他、文章を書くための留意点やひと味違う文章への近道としてのポイントも何点かお話しくださいました。

情報活動部  
副部長 古屋 幸美  
(石田小)



午前の部

第四分科会  
ワークショップ  
「お化け屋敷の作り方」

講師：申込武文先生 (玉諸小わくわくチャレンジ隊 代表)

午後の部

「お化け屋敷 市Pの館」



お化け屋敷「市Pの館」と称し、前半は講師の中込様の講演で実際のお化け屋敷の作り方や運営などの楽しさを知ることが出来ました。後半は前日に、市P連常任理事・玉諸小の有志の方々・大國小おやじの会の方々の協力で、お化け屋敷「市Pの館」を設営し、翌日に備えました。初めてではありましたが、素晴らしく完成度の高いお化け屋敷を作ることが出来ました。

当日は各単Pの有志の人たちの協力で、たくさんのお子・生徒・保護者・教師の方が入場しました。なかには、怖すぎて最後まで周れない子どもや保護者たちもいるほどでした。

大人から子どもまでみんなが楽しめる分科会になったと思います。又、片付けなどはたくさんの方々の協力により速やかに尚且つ無事に行う事ができ、大成功に終われたと思います。

企画調査委員会  
副委員長 佐野 誠  
(大國小)



午後の部 ぞみへらし隊



午後の部 読み聞かせの会

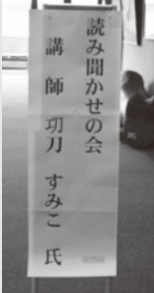


午後の部  
かんたん！おやつ作り  
豆腐とイチゴのムースを作るう

ヘルシーで手軽にできるレシピで作った「豆腐とイチゴのムース」。親子で楽しく作れました。



学校で読み聞かせのボランティアをし、自ら絵本も作る功刀さんお勧めの本を読み聞かせして頂きました。また、功刀さん流のコツも教えて頂きました。



紙で「飛ぶ」竹トンボが作れびつくりした！などの声がよせられた廃材工作。他にも保冷剤を使った芳香剤作りなどもありました。



# 自転車事故による賠償責任などを補償する『小・中学生総合保障制度』を導入します!



市P連では、昨今の社会問題としても注目されている自転車事故への対策の一環として、平成27年4月から『小・中学生総合保障制度』を導入することにしました。

この制度は、自転車事故におけるケガや相手への損害賠償責任を中心として、子どもたちに想定される様々なリスクを総合的に補償する制度です。

具体的な補償内容としては主に3つの内容があります。

まず1つ目には、自転車事故を含めた日常生活中に誤って他人にケガをさせたり、他人のモノを壊してしまって損害賠償責任を負った場合の『個人賠償責任補償』。この補償は、子どもだけでなく同居のご家族も対象となります。

2つ目には子どもの『ケガの補償』。学校管理下・管理下外を問わずに24時間同様の補償を得る事ができ、更に自転車事故でケガをした際には更に手厚い補償となっています。

3つ目には扶養者が事故で万が一の場合に一時金を補償する『育英費用補償』があります。

その他補償内容やサービスにつきましては学校を通じて配布される募集パンフレットをご参照ください。

加入は、1年ごとになっており、小学校・中学校を卒業するまで続けられます。

プランも補償の内容や掛金を選んでご加入することができます。(掛金は年間2,000円～12,000円の4プランです)

現在、学校管理下でのケガや病気に対する日本スポーツ振興センターの『災害共済給付制度』や学校管理下外のケガに対する親子安全会の『相互扶助制度』等、子ども達を守る他の制度もありますが、これらの制度を補完し、かつ全国的に高額賠償例が多発している自転車事故を含めた子どもが加害者になった場合の『第三者への個人賠償責任』を補償する制度としてお勧めします。

加入を希望する方は、3月中旬以降に学校を通じて配布される募集パンフレットを参照の上、手続きをしていただくようお願いいたします。(申込締め切り日は4月14日(火)を予定しています。)

## 『小・中学生総合保障制度』の主な特長

**特長1：自転車事故を含めた『個人賠償責任』を補償！**  
高額な賠償事故に対応できるように、『5,000万円、1億円』を設定。  
(事故の際には示談交渉サービス有り)

**特長2：補償期間中、1日24時間補償！**  
(学校の休みの日も補償します)

**特長3：自転車事故によるケガを手厚く補償！**

**特長4：ケガによる入院・通院で5万円以下のご請求は電話のみで簡単請求。**

## 自転車事故による賠償事故例

賠償額	事故の概要
9,521万円	男子小学生が夜間、帰宅途中に自転車で走行中に歩行中の女性と正面衝突。女性は意識が戻らない状態となった。 (2013年7月4日、神戸地裁判決)
9,266万円	男子高校生が昼間、自転車横断帯のかなり手前の歩道から車道を斜めに横断し、対向車線を自転車で直進してきた男性会社員と衝突。男性会社員に重大な障害が残った。 (2008年6月5日、東京地裁判決)
4,043万円	男子高校生が朝、赤信号で交差点の横断歩道を走行中、男性が運転するオートバイと衝突。男性は頭蓋内損傷で13日後に死亡した。 (2005年9月14日、東京地裁判決)

出典：一般社団法人 日本損害保険協会HPより

## 今後の予定

### 市P連関係

- 市P連 会長予定者オリエンテーション  
3月19日(木)午後7時30分より 甲府市総合市民会館・3階 大会議室
- 市P連 母親委員会及び2専門部運営委員会会議  
5月9日(土)午後1時30分より 山梨県男女共同参画推進センター(びゅあ総合)
- 市P連 新旧理事会  
5月9日(土)午後3時より 山梨県男女共同参画推進センター(びゅあ総合)
- 市P連 定期総会  
5月16日(土)午後2時より 山梨県男女共同参画推進センター(びゅあ総合)

### 県P協関係

- 県P協 地域指導者講演会・単P会長予定者研修会  
3月7日(土)午前9時30分より 山梨市民会館
- 県P協 広報紙づくり講習会  
5月16日(土)午後2時30分より 甲府市南部市民センター
- 県P協 定期総会  
6月6日(土)午後1時より 桃源文化会館(南アルプス市)

## 編集後記

多くの方のご理解とご協力をいただきながら今年度の「市P連だより」を2回、無事に発行することができました。この広報紙を通じて多くの方にPTA活動を知っていただく一助となっていれば幸いです。

新聞発行に伴いご協力いただいた皆様にご心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

情報活動部 部長 保坂こず恵(大国小)・副部長 吉川あすか(新紺屋小)  
副部長 古屋幸美(石田小)・副部長 張替綾子(城南中)  
副部長 佐藤忍(朝日小)